

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0104101 - 08000

京 都 府 南 丹 市

作成日: 平成21年05月07日

事業名	健康づくり推進事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	福 祉 部 健 康 課 担当: 松村
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 141 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	関連法令・条例等	南丹市健康づくり推進協議会規則	

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
市民の健康づくりへの支援を、住民組織を通じて実施する。
- ②事業を実施する必要性
心臓病・がん・脳卒中が市の主な死亡原因であり、医療費の増加・要介護原因疾患・個人のQOLの定価の大きな要因となっている。
市民の健康意識を向上させ、主体的に健康づくりを展開し、南丹市の健康環境を引き上げるために必要な事業である。
- ③未実施事項
健康づくり推進協議会開催が年1回のため、十分に組織での健康づくり事業についての検証ができなかった。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
国保事業の「地域健康づくり支援事業」

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	873	747	738	878	878
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	873	747	738	878	878
職員等従事人員	人/年	—	—	0.44		
人件費	千円	—	—	2,803		
事業費総額	千円	—	—	3,541		

【主な支出の内訳】

健康づくり推進協議会の開催	61千円 (報酬 消耗品)
献血実施者への記念品費	242千円 (消耗品)
食生活改善推進員伝達講習会への助成	155千円 (補助金)
じん肺患者同盟補助金	280千円 (補助金)

【近隣市町村の取り組み状況】

京丹波町では毎年食改養成講座を開催している。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

食生活改善推進員が高齢化しており、会員の減少している。21年度に食改養成講座を計画した。

【所属長総括評価】

- ①栄養士による食生活改善推進協議会への活動支援のため、地域に出向いた活動展開を協議した。
- ②各地区組織での健康づくりを積極的に推進していただけるよう支援する事業である。
- ③地区組織や個人が主体的に健康づくりに取り組むためには、健康環境の向上が必要である。そのためにも公的施設の敷地内禁煙に早急に取り組むべきである。じん肺患者同盟補助金については、活動支援も含め引き続き検討していく。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	141	事業名	健康づくり推進事業		
事業CD.	104101-08000	細事業名			
所管部局	福祉部	所管課	健康課	担当	松村雅枝

104101-08000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
健康協つ議く会り推進	国際交流会館会議室において、健康づくり推進委員(各地区組織等代表者15人)による健康づくり推進協議会を開催し、①市の19年度健康づくり事業の報告②市の20年度健康づくり事業について協議③各組織での健康づくり活動状況報告を行った。	7月18日(水)	南丹市内の学校・保育所の敷地内禁煙ができた。 20～50歳代の男性の健康づくり企画への参加が少ない。
献血事業	赤十字血液センターが、公民館・保健センター等21会場で18日間の献血を実施した。	5月～3月	年間献血者数 受付人数1,309人 実施者数 1,099人(200ml 15人 400ml 1,084人)
食生活改善推進員改善推	南丹市食生活改善推進員協議会が健康づくり、食生活改善の為の伝達講習会を市内4支部において実施。又行政からの依頼事業を実施した。これらの活動に市が助成を行った。	4月～3月	会員数172人 行政依頼事業 24件 伝達講習会 32件
じん肺患者同盟	全国じん肺患者同盟京都府連合会南丹支部に対して、活動補助金を交付した。	3月	補助金 280,000円